

**令和2年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 社会教育 課

1. 基本情報

1302

施設名	伊丹市立北部学習センター（きららホール）		
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯にわたる主体的な学習の支援		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧1丁目5番33号		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 30年 4月 1日 ~ 令和 5年 3月 31日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	利用者人数 (単位： 人)	
	指標の意味	講座・イベント+施設+児童館機能の利用者のべ人数	
	今年度の目標値	144,000	今年度の実績値 52,922

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H28	H29	H30	R元	R2 (上期)	R2 (通期)
	来館者数(人)		426,226	449,017	441,244	441,679	407,771	116,437
貸し室稼働率(%)		38	51	55	51	49	29	34
講座開催回数(回)		337	1,485	1,473	1,499	1,359	276	974
講座参加者数(人)		13,491	39,609	39,390	41,034	36,266	3,550	13,690

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

		区分	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	3カ年平均
収入	使用料収入		0	0	0	0
	事業収入		11,873	10,254	5,860	9,329
	その他		81	96	46	74
	指定管理委託料		63,824	64,952	65,588	64,788
	①合計		75,778	75,302	71,494	74,191
支出	維持管理	光熱水費	9,248	8,880	7,582	8,570
		清掃等委託料	13,202	14,154	14,245	13,867
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	2,264	2,267	2,260	2,264
	運営	人件費	33,183	33,412	33,697	33,431
		事業等経費	9,067	8,326	5,399	7,597
		その他	5,985	4,440	5,229	5,218
		指定管理納付金	0	0	0	0
②合計		72,949	71,479	68,412	70,947	
純収支 (①-②)			2,829	3,823	3,082	3,245

			H27	H28	H29	H30	R元	R2
施設の管理運営に係る実質経費 (市の負担) ※ <単位:千円>	市の収入		8,944	9,217	9,208	8,898	8,627	5,134
	(内、使用料収入)		8,112	8,363	8,294	8,231	8,011	4,835
	市の支出		64,892	72,267	65,634	73,648	66,606	66,107
	(内、指定管理委託料)		64,105	64,553	63,514	63,824	64,952	65,588
	実質経費 (歳出-歳入)		55,948	63,050	56,426	64,750	57,979	60,973

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目	(具体的内容)	評価結果				
		指定管理者自己評価		施設担当課評価		
		評価	特記事項	評価	担当課所見	
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら、いずれも「協定書」及び「仕様書」の規定事項を遵守し、伊丹市の方針に従い、また協議しながら適切に対処している。	A	新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休館等の対応も含め適切な管理が行われた。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	施設運営に必要な経験と実績を有する職員を配置している。	A	状況に応じた適正な人員配置がなされている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	A		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時対応マニュアルに基づいた火災地震避難訓練を年2回実施し、その都度マニュアルの見直しも行っている。	B	緊急時の連絡体制の整備、訓練の実施等、適正に行われている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	新型コロナウイルス感染拡大防止対策には細心の注意を払い、受講生、利用者が安全で安心して来館して頂けるようサービスの向上に努めている。	A	新型コロナ対応においても市民が安全・安心に利用できるようサービス向上に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	今年度はコロナ禍により多くのイベントが中止となったが、講座については開催できるものから準じ実施し、またYouTubeを活用し配信を行った。	A	コロナ禍による影響はあったが、対策を講じつつ積極的に事業を実施した。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	法令を遵守するとともにホームページ並びにフェイスブック、広報等により情報提供を積極的に行っている。	B	個人情報の取扱い等、適正に管理されており、情報発信も積極的に行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	経理上のチェック機能を生かして、適正に処理している。また多重チェックで適切な経理処理を行っている。	A	新型コロナの影響を受けたが、支出の抑制を図りつつ適正に運営された。
経理処理は、適切に行っているか。		A	B			

「評価」欄の記号の意味

「A」=協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」=協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」=協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」=当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	コロナ禍による臨時休館等の対応もあったが、協定書・仕様書に基づき適切な管理運営が行われている。また、必要な新型コロナ拡大防止対策を取りながら積極的に事業も展開された。今後も感染症対策に留意し、安全・安心な学習機会の提供に努めてもらいたい。
総合評価	A

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」=非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」=取組状況の水準が普通である。

「A」=良好である又は成果があった。

「C」=改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和2年3月1日～令和2年3月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	きららホール窓口スタッフの接遇態度はどうか「大変よい」「よい」92% 「きららホール」の清掃は行き届き、清潔に保たれていますか。「はい」94% 機会があれば今後もきららホールを利用したいですか「利用したい」96%	今後も新型コロナウイルス感染対策に留意しながら、利用者の皆様に気持ちよく利用頂けるよう接遇向上に努めます。また今後も多くの方に利用して頂けるよう講座、イベント等の事業の創意工夫に努め、地域に根ざしたホールとして、これからも生涯学習の推進に努めます。
回答者数		
322		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置